

現地調査日報の概要

月日	主な作業内容	主な確認事項
1月22日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ファイバースコープによる空洞内部調査 レーダー探査による空洞調査 	
1月23日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 鉄筋貫入による空洞確認調査 ファイバースコープによる空洞内部調査 レーダー探査による空洞調査 ケーソン変状の実測調査 	<ul style="list-style-type: none"> 前日のレーダー探査結果から空洞の存在が予想される箇所に鉄筋を貫入したところ、No.9-10ケーソン目地付近に空洞を発見した
1月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 鉄筋貫入による空洞確認調査 ファイバースコープによる空洞内部調査 レーダー探査による空洞調査 	
1月25日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 発泡ウレタン注入による空洞の型取り 潜水夫によるケーソン海側の調査及び砂のサンプリング No.7-8ケーソン目地付近の掘削調査 	<ul style="list-style-type: none"> No.7-8ケーソン海側の目地付近で多量の砂の流出が確認された
1月26日(土)	<ul style="list-style-type: none"> 潜水夫によるケーソン海側の調査及び砂のサンプリング No.7-8ケーソン目地付近の掘削調査及び砂のサンプリング 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年4月の明石市による補修跡が確認されたが、トン袋の中身は水砕スラグではなく砂であった 施工当初の防砂板に亀裂があり、そこから波の動きに合わせて海水が入り出すのが確認された
1月28日(月)	<ul style="list-style-type: none"> No.11～15ケーソン間の掘削調査及び砂のサンプリング 	<ul style="list-style-type: none"> No.11-12ケーソン目地から防砂シートと土のう袋が発見された No.11-12ケーソン目地の防砂板に亀裂があり、そこから波の動きに合わせて海水が入り出すのが確認された
1月29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> No.11～15ケーソン間の掘削調査及び砂のサンプリング 	<ul style="list-style-type: none"> No.14-15ケーソン目地の防砂板に亀裂があり、そこから波の動きに合わせて海水が入り出すのが確認された
1月30日(水)	<ul style="list-style-type: none"> No.11～15ケーソン間の掘削調査及び砂のサンプリング 	<ul style="list-style-type: none"> 1月26日(土)に掘削調査し、埋め戻したNo.7-8ケーソン目地付近に陥没が発生し、防砂板の隙間から波の動きに合わせて海水が入り出すのが確認された
1月31日(木)	<ul style="list-style-type: none"> No.11～15ケーソン間の掘削調査 	<ul style="list-style-type: none"> No.12-13、No.13-14ケーソン目地の防砂板に亀裂が確認された No.11-12ケーソン目地の防砂板を摘出